

令和6年度

学生募集要項

私費外国人留学生選抜

医学部・看護学部

公立大学法人

福島県立医科大学

福島県立医科大学の理念

福島県立医科大学は、県民の保健・医療・福祉に貢献する医療人の教育および育成を目的に設立された大学である。同時に、研究機関として、不断の研究成果を広く世界に問いかけるといふ重要な使命を担っている。

もとより医療は、すべての医療人が共に手を携えて、すべてのひとのいのちと健康の問題に真摯に向き合い、その未来を拓く営為である。その基盤とすべきところは、個人の尊厳に対する深い配慮と、高い倫理性である。

福島県立医科大学は、以下に掲げることが本学の理念として、教育、研究および医療を幅広く推進していくものとする。

- 1 ひとのいのちを尊び倫理性豊かな医療人を教育・育成する。
- 2 最新かつ高度な医学、看護学および保健科学を研究・創造する。
- 3 県民の基幹施設として、全人的・統合的な医療を提供する。

福島県立医科大学のアドミッションポリシー

本学は、次のような資質を持つ学生を求めます。

- 高い倫理観と豊かな人間性を持ち、命を尊ぶ心を備えた人
- 十分な基礎学力を有し、医療に関する高度な専門的知識・技術の修得を目指す人
- コミュニケーション能力にすぐれ、協調性を持つ人
- 地域の発展や東日本大震災からの福島県の復興に貢献する熱意を持つ人
- 科学的探究心と創造性を備え、医療の分野で、世界に飛躍しようとする志を持つ人

福島県立医科大学医学部 アドミッションポリシー

福島県立医科大学医学部は、心を感じ、知を持ち、技を活かし、和を育み、地域を創造する医師を養成します。

●求める学生像

この理念・目標を実現するために、次のような人を求めます。

1. いのちを尊ぶ心を備えた人
2. 高い倫理観と豊かな人間性を備えた人
3. 広い視野と適切な判断力を備えた人
4. 科学的探究心と創造性を備えた人
5. 地域の発展や東日本大震災からの福島県の復興に貢献する熱意を備えた人

●入学者選抜の基本方針

入学後の修学のために、高等学校において以下の科目を修得していることが望まれます。

国語：『国語』

地理歴史・公民：「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、『倫理、政治・経済』のうちから
1科目

数学：『数学Ⅰ・数学A』に加えて『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』のうちから1科目

理科：「物理」、「生物」、「化学」のうちから2科目

外国語：『英語』

1. 一般選抜（前期日程試験）

医師を目指す者として高い学力を有し、人格的に優れた者で、特に論理的思考力と探究心を備えた学生を求めています。

大学入学共通テストに加え、個別学力検査（数学、理科、外国語）、及び面接の結果、並びに出願書類を総合して選抜します。

なお募集枠の中に、将来福島県内の医療を担うという強い意志と情熱を持つ学生を求めるために地域枠を設けます。地域枠を受験する学生は入学後、「福島県緊急医師確保修学資金」の貸与を受け、本学卒業後に県内の公的医療機関等に勤務することが条件です。

2. 学校推薦型選抜

学業・スポーツ・文化活動等において、特に優れた成績または実績を有し、人格的に優れた者で、他の模範となり、将来福島県内の医療を担うという強い意欲と情熱を持つ者を求めています。

総合問題、大学入学共通テスト、及び面接試験の結果、並びに高等学校長の推薦書、調査書等の出願書類を総合的に評価して選抜します。選抜の対象となるのは、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、大学入学共通テストの成績が各教科の配点合計の概ね80%以上の者です。

なお学校推薦型選抜の募集枠にA枠とB枠を設けます。A枠は福島県内の高等学校を卒業見込みの者または前年度の卒業生を対象とし、本学卒業後に本学附属病院または本学が指定する福島県内の医療機関等で3年以上、医学・医療に従事する（※）ことが条件です。B枠は福島県外の高等学校を卒業見込みの者または前年度の卒業生を対象とし、「福島県緊急医師確保修学資金」の貸与を受け、本学卒業後に県内の公的医療機関等に勤務することが条件です。

※ 「3年以上、医学・医療に従事する」とは、2年間の臨床研修を含め、連続して3年以上、医学・医療に従事することをいう。なお、「臨床研修」とは、卒後臨床研修（初期研修）のことをいう。

3. 総合型選抜

医学を志す者として高い学力を有し、人格的に優れており、特に能動的で、リーダーの素養を有する学生を求めています。

総合問題、自己推薦書、調査書、特別活動に関する報告書等の出願書類、及び面接（MMI（※））を総合して選抜します。

※ MMI（Multiple Mini Interview）とは、1回の面接ではなく、受験者が評価項目別の面接室を移動しながら、各々独立した短時間の面接を複数回行って多面的に評価する面接手法。

4. 海外教育プログラム選抜

入学者の多性を確保し、自立して世界的に活躍できる人材を育成するため、海外教育プログラム選抜を行います。

医師を目指す者として高い学力を有し、能動的で、国際的なコミュニケーション能力と優れた協調性を有する学生を求めています。総合問題、自己推薦書・特別活動に関する報告書等の出願書類、及び面接を総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストは課しません。

5. 私費外国人留学生選抜

日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験し、かつ出入国管理及び難民認定法において大学生生活に支障のない在留資格を有し、大学の定める諸要件に該当するものに対して、私費外国人留学生選抜を行います。

医師を目指す者として高い学力を有し、国際的なコミュニケーション能力と優れた協調性を有する学生を求めています。個別学力検査、面接、出願書類及び日本留学試験の結果を総合的に評価して選抜します。大学入学共通テストは課しません。

● 医学部のアドミッション・ポリシーチェックリスト

上記の入試においては、以下のチェックリストの比重に合わせて評価します（◎は○より大きい比重を表す）。

入試区分		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	科学的探究心	倫理観	地域貢献	能動性・リーダーシップ
一般選抜	大学入学共通テスト	◎	○					
	個別学力検査	○	◎					
	面接		○	◎	◎	◎	○	○
	調査書	面接の参考資料として利用						
学校推薦型選抜	大学入学共通テスト	◎	○					
	総合問題	○	◎					
	面接		○	◎	◎	◎	◎	○
	調査書・推薦書・志願理由書	面接の参考資料として利用						
総合型選抜	総合問題	○	◎					
	自己推薦書			○	○			◎
	活動報告書	○		○	○			◎
	面接(MMI)	○	◎	◎	◎	◎	○	◎
	調査書	参考資料として利用						
海外教育プログラム選抜	総合問題	○	◎					
	面接		○	◎	◎	◎	○	○
	自己推薦書・活動報告書	総合判定に利用						
私費外国人留学生選抜	個別学力検査	○	◎					
	面接		○	◎	◎	◎	○	○
	日本留学試験	◎	○					

福島県立医科大学看護学部 アドミッションポリシー

福島県立医科大学看護学部は、豊かな感性と倫理観を持ち、ニーズに対応する実践能力を備えた創造性豊かな看護専門職者の養成をします。

●求める学生像

この理念・目標を達成するために、次のような人を求めます。

1. 人間への関心をもち、「いのち」と「健康」を積極的に守ろうとする人
2. いろいろな観点からものごとを理解することができる人
3. 対人関係を通して、ともに成長することができる人
4. 地域の保健医療を担うという情熱と意欲を有する人
5. ものごとを論理的に考え、表現することができる人
6. 大学で学ぶために必要な基礎学力を有し、探求心を有する人

●入学者選抜の基本方針

入学後の修学のために、高等学校において以下の科目を修得していることが望まれます。

国語：『国語』（必須）

地理歴史・公民：「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、
『倫理、政治・経済』のうちから1科目

数学：『数学Ⅰ・数学A』（必須）、『数学Ⅱ・数学B』（必須）

理科：「物理」、「生物」、「化学」のうちから2科目ないしは「物理基礎」、「生物基礎」、「化学基礎」のうちから2科目選択及び「物理」、「生物」、「化学」のうちから1科目

外国語：『英語』（リスニングを含む）（必須）

アドミッション・ポリシーチェックリストの比重にあわせて評価します。

(1) 一般選抜（前期・後期）

看護師を目指すものとして基礎的学力を有し、人間への関心をもち、論理的思考力と探究心を備えた学生を求めています。

大学入学共通テストに加え、総合問題、面接及び調査書の結果を総合して選抜します。

(2) 学校推薦型選抜

福島県の保健・医療・福祉への貢献の意思及び看護職者として意欲を持つ学生を求めています。

総合問題（英文・科学的資料の読解を含む）および面接の結果、並びに出願書類の審査結果を総合して選抜します。大学入学共通テストは課しません。

(3) 私費外国人留学生選抜

日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験し、かつ出入国管理及び難民認定法において大学生生活に支障のない在留資格を有し、大学の定める諸要件に該当するものに対して、私費外国人留学生選抜を行います。

総合問題、面接、出願書類及び日本留学試験の結果を総合して選抜します。大学入学共通テストは課しません。

● 看護学部のアドミッション・ポリシーチェックリスト

上記の入試においては、以下のチェックリストの比重に合わせて評価します（◎は○より大きい比重を表す）。

入試区分		知識・技能		思考力・判断力・表現力		主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度		倫理観
		基礎学力	教科学力	論理的思考	表現力	人間関係	目的意識	
一般選抜	共通テスト	◎	○	○				
	総合問題Ⅰ・Ⅱ	○	○	◎				
	面接				◎	◎	◎	◎
	調査書	面接の参考資料として利用						
学校推薦型選抜	総合問題Ⅰ・Ⅱ	○	○	◎				
	面接				◎	◎	◎	◎
	調査書・推薦書・志願理由書	面接の参考資料として利用						
私費外国人留学生選抜	総合問題Ⅰ・Ⅱ	○	○	◎				
	面接				◎	◎	◎	◎
	日本留学試験	◎	◎	○				

目 次

福島県立医科大学の理念

アドミッションポリシー

私費外国人留学生選抜学生募集要項

1	実施学部及び実施日程	1
2	募集人員	1
3	出願資格	1
4	出願手続	2
5	健康上、配慮を必要とする入学志願者の事前協議	5
6	入学者選抜方法	5
7	試験当日の留意事項	7
8	受験上の注意事項	7
9	不正行為	8
10	健康診断書の提出等	9
11	合格者発表	10
12	入学手続	10
13	入学試験結果の提供	10
14	個人情報の取扱いについて	11
15	その他	11
	令和7年度入学者選抜における個別学力検査の実施教科・科目等について(予告)	12

【大学案内図（試験場案内図）】

私費外国人留学生選抜学生募集要項

(医学部・看護学部共通)

1 実施学部及び実施日程

医学部医学科・看護学部看護学科

試験日 令和6年2月25日(日)及び26日(月)

2 募集人員

両学部・学科とも若干名

(注1) 医学部私費外国人留学生選抜の募集人員(若干名)は、一般選抜(一般枠)の募集人員(45名)に含まれます。

(注2) 看護学部私費外国人留学生選抜の募集人員(若干名)は、一般選抜(前期日程)の募集人員(44名)に含まれます。

3 出願資格

日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」を受験し、かつ出入国管理及び難民認定法において大学生生活に支障のない在留資格を有する者で、次の①から④のいずれかに該当する見込みの者

(注) 日本留学試験受験上の注意

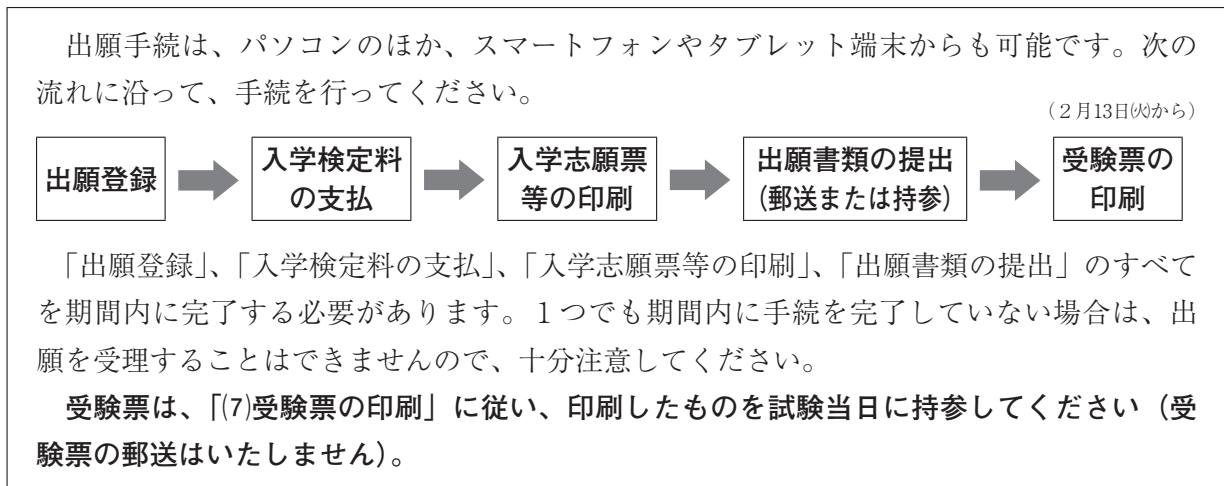
- 令和5年11月に実施される2023年度日本留学試験(第2回)を受験してください。
- 出題言語は、日本語を選択してください。
- 日本語、理科及び数学の3教科を受験してください。
- 理科は、3科目(物理・化学・生物)から2科目を選択してください。
- 数学は、医学部はコース2、看護学部はコース1を選択してください。

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了(卒業)した者及び令和6年(2024年)3月31日までに修了(卒業)見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者
- ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者
- ④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者

4 出願手続

本学ホームページからインターネット出願サイトにアクセスし、出願登録を行ってください。

なお、インターネットから出願登録を行っただけでは出願手続完了とはなりません。インターネット出願登録後、出願書類を郵送または持参により下記(1)の出願期間内に提出する必要があります。インターネット出願登録と出願書類の提出の両方を出願期間内に終えることが必要ですので、注意してください。



(1) 出願期間

令和6年1月22日(月) から 令和6年2月2日(金)まで【必着】

(注1) 出願書類を郵送する場合は、2月2日(金)までに必ず到着するように、郵送期間を十分考慮の上、発送してください(期限を過ぎたものは受理しません)。

(注2) 出願書類を直接持参する場合の受付時間は、期間内の土曜日、日曜日を除く平日の午前9時から午後5時までです。

出願登録期間	令和6年1月19日(金) から 令和6年2月2日(金)午後5時まで
入学検定料支払期限	出願登録した翌日の午後11時59分 (ただし、令和6年2月1日(木)及び2日(金)に出願登録した場合は、令和6年2月2日(金)午後5時まで)
出願書類提出期間	令和6年1月22日(月) から 令和6年2月2日(金)【必着】

(2) 出願登録

出願方法に関する手順等については、「令和6年度入試インターネット出願ガイド」(本学ホームページに掲載)を参照してください。

入学検定料の支払完了後は、住所、氏名、電話番号以外の出願事項の変更は認めませんので、出願事項の入力・確認画面では、入力した内容に誤りがないか、必ず確認してください。特に、医学部の「理科選択科目」(個別学力検査)の選択については、十分ご注意ください。

【写真画像について】

出願登録時に画像データをアップロードします。

画像データは、出願前3か月以内に撮影したもので、上半身、無帽、無背景、正面向きのものとしてください。

(3) 入学検定料

17,000円（入学検定料のほかに手数料が必要です）

出願登録時に選択した支払方法により入学検定料の支払手続を行ってください。

なお、受領した検定料の返還は行いません。

(4) 出願書類

	出願書類	摘 要
A	卒業又は修了 (見込)証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出願資格が①の者は、最終出身学校のもの 出願資格が②の者は、国際バカロレア資格証書の写し 出願資格が③の者は、アビトゥア資格証明書「一般的大学入学資格証明書」の写し 出願資格が④の者は、バカロレア資格証書の写し
B	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出願資格が①の者は、最終出身学校のもの 出願資格が②の者は、国際バカロレア資格最終試験6科目の成績評価証明書 出願資格が③の者は、アビトゥア資格試験の成績評価証明書 出願資格が④の者は、バカロレア資格試験の成績評価証明書
C	本人のパスポートの写し等	<p>本人のパスポート（写真・氏名・国籍が記載されたページ）の写し、及び在留カード（両面）の写しを提出してください。在留カードが提出できない者は、出身国の戸籍抄本もしくはこれに相当する証明書を提出してください。</p> <p>なお、志願者が提出する出願書類等の氏名は、すべて当該カード等記載のものを使用してください。</p>
D	受験票（写）	2023年度第2回日本留学試験の受験票の写しを提出してください。
E	志願理由書 ※該当者のみ	<p>【看護学部への出願者のみ】</p> <p>本学所定の用紙を本学ホームページからダウンロードし、志願理由等各項目について志願者が自筆で記入したものを提出してください。</p>
<p>以下の書類については、入学検定料支払い後に、インターネット出願サイト内の『出願内容一覧』からダウンロードし、印刷してください。</p> <p>※書類は全てA4サイズで片面カラー印刷してください。</p> <p>※出願書類の印刷等については、「令和6年度入試インターネット出願ガイド」を確認してください。</p>		
F	入学志願票	印刷した「入学志願票」を提出してください。

	出願書類	摘 要
㊄	写 真 票	印刷した「写真票」を提出してください。
㊅	出 願 用 宛 名 シ ー ト	印刷した「出願用宛名シート」を点線に沿って切り取り、市販の封筒（角形2号）に貼り付けてください。 ----- ※出願書類を提出する際に使用してください。

※ 外国語で書かれた証明書等には必ず日本語訳を添付して提出してください。

※ ㊅は、該当者のみが提出するものですので、注意してください。

(5) 出願書類の提出

上記(4)出願書類は、㊅出願用宛名シートを貼った封筒に一括して入れて、出願期間内に到着するように郵送（書留速達郵便）または持参してください。

※日本国外に居住している者は、国際郵便または国際宅急便で送付（必着）のこと。

（提出先） 福島県立医科大学 教育研修支援課入試係（5号館2階）

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地 電話 024-547-1093（直通）

(6) 出願上の注意事項

- ① 出願書類等は、必要なものがすべて揃っているかよく確認してから一括して提出してください。
- ② 外国人志願者が提出する出願書類等の氏名は、すべて在留カード等記載のものを用いてください。
- ③ 入学検定料支払い後は、出願事項の変更は認めません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合には、上記(5)の提出先まで連絡してください。
- ④ 出願書類に記載すべき事項のもれ、その他不備のある場合は受付できません。
- ⑤ 出願書類等に虚偽の記載があった場合または内容に相違あることが判明した場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- ⑥ 受理した出願書類は、理由のいかんを問わず返還しません。

(7) 受験票の印刷

出願期間終了後、本学で書類の確認、受験番号の付番を行います。受験票は、令和6年2月13日(火)午前10時より、インターネット出願サイトの『出願内容一覧』からダウンロードが可能となりますので、**各自受験票をカラー印刷**し、記載内容を確認の上、試験当日に持参してください。指定日を過ぎても受験票がダウンロードできない場合は、以下の問い合わせ先まで連絡してください。

なお、受験票の取得方法等詳細については、「令和6年度入試インターネット出願ガイド」を確認してください。

問い合わせ先：福島県立医科大学 教育研修支援課入試係

電話 024-547-1093（直通）

5 健康上、配慮を必要とする入学志願者の事前協議

障がいや慢性疾患等を持つ入学志願者で、受験または修学上配慮を必要とする者は、あらかじめ本学に申し出て、必要な場合には協議してください。なお、障がいの程度により必ずしも希望する内容が配慮されるとは限りません。

① 協議の時期 **令和6年1月19日(金)必着**

② 協議の方法

ア 協議申請書（任意様式）に、健康診断書等必要書類を添付して提出してください。

イ 必要に応じ、本学において志願者またはその立場を代弁しうる出身学校関係者等との面談等を行います。

③ 連絡先

福島県立医科大学 教育研修支援課入試係（5号館2階）

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地 電話 024-547-1093（直通）

(参考) これまでの配慮内容一覧

- 座席を前列に指定
- 試験室をトイレ近くに設定
- 別室受験
- 1階またはエレベーターが利用可能な試験室の設定
- 試験室までの付添者の同伴 等

6 入学者選抜方法

6-1 医学部医学科

入学者の選抜は、個別学力検査、面接、出願書類及び日本留学試験の結果を総合して行います。したがって、個別学力検査の合計得点が合格者学力最低得点を上回っていても不合格になる場合があります。

なお、大学入学共通テストは課しません。

(1) 個別学力検査の教科及び科目

教科	科目
数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B
理科	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』のうちから2科目選択
外国語	『英語』（「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」）

(注1) 数学の出題範囲は次のとおりとします。

数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aは全範囲から出題します。

数学Bは「数列」、「ベクトル」から出題します。

(注2) 理科については、『 』内記載のものを1出題科目とします。また、出題範囲は次のとおりとします。

『物理基礎・物理』は物理基礎・物理の全範囲から出題します。

『化学基礎・化学』は化学基礎・化学の全範囲から出題します。

『生物基礎・生物』は生物基礎・生物の全範囲から出題します。

(注3) 外国語は、リスニングは実施しません。

(2) 配 点

教 科	数 学	理 科	外国語	面 接	計
点 数	200点	200点	200点	60点	660点

(注1) 面接(配点60点)の結果は、総合判定に用います。

(3) 試験日程

期 日	教 科 等	時 間
令和6年2月25日(日)	受付開始時刻	7:30
	受験者着席時刻	9:10
	数 学	9:30~11:30
	外 国 語	12:30~14:10
	理 科	15:00~17:00
令和6年2月26日(月)	試験場開場時刻	8:00
	面 接	9:00~17:00頃

(注) 面接の集合時刻は2月25日に通知します。

(4) 試験場

福島県立医科大学 5、6号館(所在地:福島県福島市光が丘1番地)

※試験場の所在は、「大学案内」(本学ホームページに掲載)を参照してください。

6-2 看護学部看護学科

総合問題、面接、出願書類及び日本留学試験の結果を総合して行います。

なお、大学入学共通テストは課しません。

(1) 試験日程

期 日	教 科 等	時 間
令和6年2月25日(日)	受付開始時刻	7:30
	受験者着席時刻	9:10
	総 合 問 題 I	9:30~11:10
	総 合 問 題 II	11:50~12:40
令和6年2月26日(月)	試験場開場時刻	8:00
	面 接	9:00~15:00頃

(注) 面接の集合時刻は2月25日に通知します。

(2) 試験場

福島県立医科大学 8号館（所在地：福島県福島市光が丘1番地）

※試験場の所在は、「大学案内」（本学ホームページに掲載）を参照してください。

7 試験当日の留意事項

- ① 試験場へは公共交通機関をご利用ください（受験者用の駐車場は設けておりません）。
- ② 学力検査において、試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- ③ 面接の集合時刻については、当該試験の第1日目に通知します。
- ④ 正当な理由なく、受験しなかった教科がある場合または面接を欠席した場合は、当該試験（私費外国人留学生選抜）における欠席者として取り扱います。
- ⑤ 試験当日は、本学受験票を必ず持参し、試験場に入場する際、係員に提示してください。
- ⑥ 筆記用具及び昼食を持参してください（売店・食堂は当日閉店しています）。
- ⑦ 試験場入口に掲示してある注意・連絡事項等を確認してください。
- ⑧ 上履きは必要ありません。

8 受験上の注意事項

- (1) 試験中は監督者の指示に従ってください。
- (2) 試験時間中の退室は認めません。体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合は、挙手をして監督者の指示に従ってください。
- (3) 試験時間中に使用できるもの
試験時間中に使用できるもの（机の上に置けるもの）は以下のとおりです。

使用できるもの	留意事項
本学受験票	机の受験番号札の下に置いてください。
黒鉛筆（鉛筆キャップ可） シャープペンシル（黒い芯に限る）、消しゴム	商標等が印刷された鉛筆、シャープペンシル及び消しゴムは使用を認めますが、和歌・格言等が印刷されているもの、定規の機能を備えた鉛筆等は使用できません。
鉛筆削り（小型）	電動式・大型のもの・ナイフ類は使用できません。
計時機能のみの時計（小型）	辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判断しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・ストップウォッチ・大型のものは使用できません。
目薬、ハンカチ、 ティッシュペーパー	ティッシュペーパーは、袋または箱から中身だけ取り出してください。
座布団、ひざ掛け（コート類をひざ掛けとして使用する場合を含む）	使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を得てから使用してください。

使用できるもの	留 意 事 項
薬等	試験時間中に薬等の服用が必要な場合は、「5 健康上、配慮を必要とする入学志願者の事前協議」により、申請の手続きを行ってください。

これ以外の物品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

(4) 試験時間中に使用できないもの

上記(3)の「試験時間中に使用できるもの」以外の物品は、試験時間中に使用することはできません。かばん等にしまわず、机上（物入れ）に置いたり、身に付けていたり、手に持っているとな不正行為となることがあります。

「試験時間中に使用できないもの」の一例は以下のとおりです。

使用できないもの（主なもの）	留 意 事 項
情報端末、通信機能のある機器 例) 携帯電話、スマートフォン、 タブレット、スマートウォッチ等のウェアラブル端末	試験室に入室する前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切り、かばん等の中に入れ、身に付けないようにしてください。 なお、試験時間中にかばん等の中で着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験実施本部で当該試験時間終了まで保管します。
音の出る機能があるもの	
定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、分度器、電卓、そろばん、下敷き、筆入れ、シャープペンシルの芯入れ（ケース）	試験時間中は使用できませんので、かばん等の中に入れ、身に付けないようにしてください。
耳せん	監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。
イヤホン	試験時間中は使用できませんので、かばん等の中に入れ、身に付けないようにしてください。
文字や地図等がプリントされている上着等（ひざ掛け、ハンカチを含む）	着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
飲食物	試験時間中は、試験室内での飲食はできません。

9 不正行為

(1) 次の不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験は認められず失格となります。また、受験した全ての教科・科目の成績は無効となります。

なお、不正行為については、警察に被害届を提出する場合があります。

- a) 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（志願票、受験票・写真票に本人以外の写真を使用することや、解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど）をすること。
- b) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- c) 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
- d) 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- e) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- f) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
- g) 試験時間中に、定規、コンパス、分度器、電卓、そろばん等の補助具を使用すること。
- h) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等のウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- i) 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて、問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

(2) 上記(1)以外にも、次の行為を行うと不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と見なされた場合の取扱いは、上記(1)と同様です。

- a) 試験時間中に、定規、コンパス、分度器、電卓、そろばん等の補助具や携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等のウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っていること。
- b) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- c) 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- d) 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- e) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- f) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

10 健康診断書の提出等

医学部入学志願者で医師法第4条の規定に該当するおそれがある場合には、健康診断書の提出を求めることがあります。

または、看護学部入学志願者で保健師助産師看護師法第9条の規定に該当するおそれがある場合には、健康診断書の提出を求めることがあります。

11 合格者発表

- (1) 次の日時、掲示場所に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続き書類等を送付します。

なお、入学者選抜の可否に関する電話等による問い合わせには応じません。

〈提示日時〉 令和6年3月8日(金)午前10時頃

〈提示場所〉 医学部医学科 本学5号館玄関前

(雨天等の場合は、5号館1階エントランスホール)

看護学部看護学科 本学8号館前掲示板

- (2) ホームページ掲載による参考発表

本学のホームページにも合格者の受験番号を掲載しますが、ホームページの発表は参考情報であり、正式の発表時刻より若干遅れることがあります。

《参考》 本学のホームページアドレス <https://www.fmu.ac.jp/>

12 入学手続

- (1) 入学手続の受付は、次により行います。

期間 令和6年3月8日(金)～3月15日(金)まで(土曜日、日曜日を除く)

時間 午前9時～午後5時

場所 福島県立医科大学 教育研修支援課学生総務係(5号館1階)

電話 025-547-1972(直通)

- (2) 所定の期日、時間までに入学手続を完了しなかった者は「入学辞退者」とみなします。
- (3) 入学手続は、必要書類等を上記受付場所へ持参、または「書留速達郵便」(3月15日(金)まで【必着】)により郵送で行ってください。

① 本学受験票及び2023年度第2回日本留学試験の受験票(入学手続完了印を押印した後本人に返却する)、成績通知書の写し

② 入学手続時の納付金

入学手続時の納付金については、「大学案内」を参照してください。

合格通知書送付時に同封される所定の様式等により指定の金融機関口座へ払込んでください。

13 入学試験結果の提供

令和6年度入学者選抜試験結果について、受験者本人の申出により閲覧ができます。

- (1) 受付方法

受験者本人が本学受験票を下記(4)の提供窓口へ提出してください。

- (2) 提供内容

- 入学志願票
- 個別学力検査試験成績の科目別点数、合計点数
- 面接成績

- 合否判定基準
- 合否判定結果

(3) **受付期間、受付時間**

令和6年4月16日(火)から5月15日(水)午前9時から午後5時までの間（土曜日、日曜日、祝日を除く）

(4) **提供窓口、提供場所**

福島県立医科大学 教育研修支援課入試係（5号館2階）

14 個人情報取扱について

個人情報の取扱については、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、以下のとおり行います。

- (1) 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法等の検討資料の作成のために利用します。
- (3) 出願に当たって知り得た個人情報、入学試験成績は、入学者についてのみ、①教務関係、②学生支援関係（授業料免除・修学資金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
- (4) 出願に当たって知り得た氏名、住所は、入学手続を完了した者についてのみ、本学同窓会及び後援会からの連絡に使用します。

15 その他

受験に際して宿泊の斡旋は行わないので、宿泊を希望する者は各自旅館等へ直接申し込んでください。

福島市旅館ホテル協同組合 〒960-8044 福島県福島市早稲町7-9

電話 024-522-9528（午前10時から午後4時まで）

ホームページアドレス <https://www.fukushima-yado.com>

令和7年度入学者選抜における個別学力検査の実施教科・科目等について（予告）

本学では、平成30年に告示され、令和4年度から導入された新学習指導要領の実施に伴い、医学部の一般選抜及び私費外国人留学生選抜、保健科学部の一般選抜で課す個別学力検査の実施教科・科目等について次のとおりとします。

なお、看護学部については、一般選抜で課す個別学力検査の実施教科・科目等の変更はありません。

1 医学部医学科

①【一般選抜（前期）】

教 科	科 目
数 学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C
理 科	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』のうちから2科目選択
外 国 語	『英語』（「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」）
<p>(注1) 数学の出題範囲は、以下のとおりです。 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aは全範囲から出題します。 数学Bは「数列」、「統計的な推測」から、数学Cは、「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」から出題します。</p> <p>(注2) 理科については、『 』内記載のものを1出題科目とします。また、出題範囲は、次のとおりとします。 『物理基礎・物理』は物理基礎、物理の全範囲から出題します。 『化学基礎・化学』は化学基礎、化学の全範囲から出題します。 『生物基礎・生物』は生物基礎、生物の全範囲から出題します。</p> <p>(注3) 外国語は、リスニングは実施しません。</p> <p>(注4) 旧教育課程履修者については、不利益が生じないように配慮します。</p>	

②【私費外国人留学生選抜】

教 科	科 目
数 学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C
理 科	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』のうちから2科目選択
外 国 語	『英語』（「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」）
<p>(注1) 数学の出題範囲は、以下のとおりです。 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aは全範囲から出題します。 数学Bは「数列」、「統計的な推測」から、数学Cは、「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」から出題します。</p> <p>(注2) 理科については、『 』内記載のものを1出題科目とします。また、出題範囲は、次のとおりとします。 『物理基礎・物理』は物理基礎、物理の全範囲から出題します。 『化学基礎・化学』は化学基礎、化学の全範囲から出題します。 『生物基礎・生物』は生物基礎、生物の全範囲から出題します。</p> <p>(注3) 外国語は、リスニングは実施しません。</p>	

2 保健科学部

【一般選抜（前期）】

学 科	教 科	科 目
理学療法学科	教科・科目等による試験は実施しません。	
作業療法学科	小論文	
診療放射線科学科	数 学 (注1)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C
	理 科 (注2)	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』のうちから1科目選択
	外国語 (注3)	『英語』（「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」）
臨床検査学科	理 科 (注2)	『物理基礎・物理』、『化学基礎・化学』、『生物基礎・生物』のうちから2科目選択
	外国語 (注3)	『英語』（「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「英語コミュニケーションⅢ」、「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、「論理・表現Ⅲ」）
<p>(注1) 数学の出題範囲は、以下のとおりです。 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aは全範囲から出題します。 数学Bは「数列」、「統計的な推測」から、数学Cは、「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」から出題します。</p> <p>(注2) 理科については、『 』内記載のものを1出題科目とします。また、出題範囲は、次のとおりとします。 『物理基礎・物理』は物理基礎、物理の全範囲から出題します。 『化学基礎・化学』は化学基礎、化学の全範囲から出題します。 『生物基礎・生物』は生物基礎、生物の全範囲から出題します。</p> <p>(注3) 外国語は、リスニングは実施しません。</p> <p>(注4) 旧教育課程履修者については、不利益が生じないように配慮します。</p>		

※ 上記の4学科では、面接を実施します。

大学案内図（試験場案内図）

JR 福島駅東口バスターミナル福島交通バス「バイパス経由医大」行き乗車、「医科大学前」停留所下車、徒歩1分。（所要時間約30分）

運行時刻等は事前にご確認ください。

